

# 光・レーザー関連技術の総合展 「第23回 Photonix (光・レーザー技術展)」出展案内

光・レーザー関連技術の総合展「第23回Photonix」が2023年10月4日(水)～6日(金)の3日間、幕張メッセで開催されます。

安川電機ブースでは、銅の溶接に最適な青色レーザーと基本波レーザーとのハイブリッドレーザー、リングモードレーザーなど業界のトレンドに対応したデジタルガルバノスキャナ「MIRAMOTION」を様々な事例を交えて紹介いたします。是非ご来場ください。







会 期 2023年10月4日(水)～6日(金)  
10:00～18:00(最終日のみ17:00まで)

会 場 幕張メッセ  
安川電機ブース小間番号：49-32(8ホール)

主 催 者 RX Japan 株式会社

U R L <https://www.material-expo.jp/tokyo/ja-jp.html>

## デジタルガルバノスキャナ MIRAMOTION

2Dガルバノ スキャナユニット	3Dガルバノ スキャナユニット	2Dガルバノ ヘッドユニット	高出力3Dガルバノヘッドユニット		
YD-200	YD-300	YD-2000WM	YD-3000M-ML	YD-3000S	YD-3000-IRM-B
					
対応波長：●●●	対応波長：●●●	対応波長：●	対応波長：●	対応波長：●	対応波長：●●
ガルバノユニット 基本構成の 高速・高精度対応 2Dガルバノ スキャナユニット	レーザー発振器と 接続するだけで 簡単にシステム化 できる3Dスキャナ ユニット	ウォプリング専用 2D小型ガルバノ ヘッドユニット	高出力(最大10kW) マルチモード ファイバーレーザー 専用3Dガルバノ ヘッドユニット	高出力シングル モードファイバー レーザー専用 3Dガルバノ ヘッドユニット	BLUE & IR 重畳 ハイブリッド 3Dガルバノ ヘッドユニット

● 355nm ● 450nm ● 532nm ● 1050-1090nm ● 9.3-10.6μm



高速・高精度なガルバノ制御を実現する  
多機能コントローラ  
3000CD

前回(2022年)の安川電機ブース



# 世界最大級の食品製造総合展 「FOOMA JAPAN 2023」出展報告

6月6日(火)～9日(金)の4日間、東京ビッグサイトで開催された「FOOMA JAPAN 2023」に出展し、多くのお客さまにご来場いただきました。当社ブースでは、サステナブルな社会の実現に向けて、食品ロス削減・食の安定供給などのニーズにお応えできるソリューションをご提案しました。

人協働ロボットを活用した「原料取出しシステム」を始め、

AI画像判定ソリューション「Y's-Eye」、植物工場システム「アグリネ」、i<sup>3</sup>-Mechatronicsを具現化するコンポーネントなどの展示を通じて、当社が目指す“食の安全と安定供給の実現”をお客さまに広くお伝えできたのではないかと思います。

今後も次世代の食づくりのヒントとして、様々なソリューションを提供してまいります。

## 人協働ロボットによる「原料取出しシステム」

原料工程の自動化に、人協働ロボットを活用する一例をご紹介します。20kg可搬のロボットが棚から原料が入った箱を取り出し、10kg可搬のロボットが箱から生産に必要な分の原料を取り出すデモンストレーションです。上位のコントローラで生産レシピを管理し、そのデータに基づいて2台のロボットが作業します。自動化により、データの見える化、正確な動作による無駄の削減が可能です。さらに自動化したセルをコントローラで最適制御することにより、変種変量生産へも対応します。



## 完全人工光型 植物工場システム「アグリネ」

当社では、中期経営計画で掲げる“サステナブルな社会の実現に貢献”の一つとして、“コア技術を結集し、食の安全と安定供給の実現”を掲げています。安川電機のコア技術を結集した植物工場システム「アグリネ」は、光、養分、温度、湿度など野菜に必要な環境データを制御するとともに、独自開発のコマ&レール方式で野菜をロボットが1株ずつハンドリングして、種まきから収穫まで自動化。野菜の品質安定や長鮮度化に貢献します。



## AI画像判定ソリューション「Y's-Eye」

AIを活用した検査工程のソリューションをご紹介します。AIスマートカメラを使った検査システムに、不良品除去の機構をセットにしたパッケージ「Y's-Eyeコンパクト」という新商品です。良品製造のニーズの高まりから、AIを活用した異物検査が増えていますが、この「Y's-Eyeコンパクト」は“置いてすぐ使える、置きポン”をコンセプトに、省スペースを向上しており、1m四方で納まります。展示会でのワークは、冷凍ハンバーグをイメージしていましたが、最近ではクロックやナゲットなどの冷凍食品の検査で多くのご要望をいただいております。



## i<sup>3</sup>-Mechatronicsを具現化するコンポーネント

セルを最適制御するYRM-Xコントローラと、安川電機のコア技術であるサーボ、インバータ、更にその技術から生まれたロボットを接続し、“データを活用して動きを変える”機能をご紹介します。YRM-Xコントローラと“YASKAWA Cockpit”を連携させることで、時系列に同期されたデータの収集・解析を一括して実施し、リアルタイムに分析したデータのフィードバックを実現します。これがデータを活用して動きを変える仕組みとなり、変種変量生産や良品製造に貢献します。

※ 「Y's-Eyeコンパクト」は(株)アイキューブデジタルの製品です。  
※ 「アグリネ」は(株)FAMSの製品です。

当社企業サイトでは、展示デモの技術紹介を「テクニカルレポート」として公開しています。是非ご覧ください。

<https://www.yaskawa.co.jp/technology/technical-report/detail230823>

